

令和5年度 佐世保特別支援学校北松分校 教職員アンケート(30/34 : 88.2%)

(4 : よく当てはまる 3 : やや当てはまる 2 : あまり当てはまらない 1 : 全く当てはまらない / : 回答不可)

NO.	具体的評価内容	評価		
		R4	R5	達成度
I 学校経営、組織運営				
1	学校は、学校教育目標や校訓、学校の実態などを踏まえて学校経営目標や本年度努力目標を設定している。	3.6	3.7	100
2	学校は、学校経営目標や本年度努力目標、部の実態などを踏まえて部の教育目標や経営目標、努力目標を設定し、部を経営している。	3.6	3.7	100
3	学校は、学校経営目標や本年度努力目標、部の教育目標や経営目標、努力目標、学級の実態などを踏まえて、学級を経営している。	3.4	3.5	100
4	学校は、目的に応じた委員会を組織するとともに、効果的・効率的に業務が遂行できるように校務分掌を組織している。	3.5	3.5	100
5	分掌部は、学校経営目標や本年度努力目標、学校の実態などを踏まえて今年度の努力目標を設定し、分掌部の運営を行っている。	3.6	3.6	100
6	学校は、業務改善アクションプランに基づいて働き方改革を推進している。	3.3	3.4	93
7	学校は、文書や金銭等の管理や処理を適切に行っている。	3.7	3.6	100
II 教育活動				
8	学校は、関係法令や学習指導要領に従い、児童生徒の障害の状態や特性、心身の発達段階、学校や地域の実態等を十分に考慮して教育課程を編成(Plan)するとともに、適切に実施(Do)、評価(Check)、改善(Action)を行っている。	3.3	3.2	90
9	学校は、前年度までの反省を生かして学校行事の時期や回数、内容などを設定している。	3.1	3.4	90
10	学校は、小学部、中学部、高等部を通じて、一貫した指導に努めている。	3.1	3.1	83
11	学校は、個別の教育支援計画を作成し、必要に応じて活用している。	3.6	3.6	100
12	学校は、個別の指導計画を作成し、児童生徒の障害の状態や特性などに配慮しながら個に応じた指導を行っている。	3.6	3.5	100
13	学校は、道徳教育全体計画を踏まえて、教育活動全体を通じて、道徳に関する指導を適切に行っている。	3.1	3.2	83
14	学校は、食育全体計画を踏まえて食育に関する指導を適切に行っている。	2.8	3.1	76
15	学校は、児童生徒の実態を的確に把握し、自立活動の時間における指導や教育活動全体を通じて、自立活動の指導を適切に行っている。	3.2	3.5	97
16	学校は、キャリア教育全体計画を踏まえて、必要に応じてキャリアパスポートを活用しながら指導を行っている。	3.1	3.2	90
17	学校は、児童生徒一人一人の命と人権を尊重し、障害特性や発達段階に応じて「体罰」や「不適切な言動」によらない指導を行っている。	3.7	3.8	100
18	学校は、ICT機器を活用して、授業を分かりやすくするための工夫を行っている。	3.4	3.6	97
19	学校は、児童生徒や保護者に進路に関する情報を提供するとともに、自己選択・自己決定を促しながら進路指導を行っている。	3.2	3.4	97
20	学校は、進路実現に向けて職場体験学習や現場実習などの実習等を適切に行っている。	3.8	3.6	97
21	学校は、校外学習などの体験的な学習を適切に実施している。	3.8	3.8	100
22	学校は、共生社会の実現に向けて、学校間交流や支援籍による居住地校交流を適切に行っている。	3.7	3.6	93
23	学校は、児童生徒の生活年齢等に応じて保健指導を適切に行っている。	3.4	3.5	93
24	学校は、避難訓練などを通して安全や防災に関する指導を適切に行っている。	3.8	3.6	97
25	学校は、危機管理マニュアルを整備するとともに、必要に応じて見直しを行っている。	3.4	3.4	97
26	学校は、事故やヒヤリハットが発生した場合には情報を共有し、再発防止に努めている。	3.6	3.6	97

III 教育環境				
27	学校は、教育活動に必要な施設・設備を整備している。	2.8	3.0	76
28	学校は、施設・設備の安全点検を定期的実施し、問題点があれば早急に対応している。	3.6	3.7	100
29	学校は、校舎内外の美化に努めている。	3.6	3.5	100
30	学校は、校内の掲示を工夫して行っている。	3.6	3.6	93
31	学校は、災害への備えとして計画的に備蓄品を準備している。	2.9	2.9	72
IV 専門性の向上				
32	学校は、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、授業改善を行っている。	3.2	3.2	93
33	学校は、研究授業や授業研究などを通して授業力の向上に努めている。	3.3	3.5	97
34	学校は、「自閉症指導スタンダード」の共通理解を図り、確実に実践している。	3.3	3.2	93
35	学校は、教職員として必要な研修（現職教育）を計画的に実施している。	3.5	3.5	97
36	学校は、教職員に対して、教育センターの研修講座や各種研修会への参加を促し、専門性の向上に努めている。	3.6	3.4	97
V 開かれた学校				
37	学校は、授業参観や学級懇談を計画的に実施している。	3.5	3.3	90
38	学校は、本校への就学や進学を希望している幼児児童生徒やその保護者、関係者、地域の方などに対して、学校公開を適切に実施している。	3.7	3.7	97
39	学校は、教育相談や特別支援教育コーディネーター連絡協議会の運営などを通して、地域の特別支援教育に関するセンターとしての役割を果たしている。	3.8	3.7	93
40	学校は、ホームページや学級だよりなどを通して、学校の様子を保護者や地域に発信している。	3.4	3.2	93
41	学校は、連絡帳や電話、メールメイトなどで、必要な情報を素早く保護者に伝えている。	3.8	3.8	100
42	教職員は、保護者や地域の学校、学校関係者、関係機関などからの相談に対して、誠意をもって丁寧に対応している。	3.8	3.8	100
43	教職員は、保護者や学校関係者に積極的に挨拶をし、丁寧な対応を心掛けている。	3.8	3.7	100
VI 総合評価				
44	佐世保特別支援学校 北松分校は、働きやすくやりがいのある学校である。	3.4	3.4	93

【改善策を検討する視点】

- ① 平均値が 2.5 ポイントを下回った項目。
- ② 達成度が 75%を下回った項目。
- ③ 昨年度から 0.5 ポイント下回った項目。
- ④ 自由記述の意見の中で、改善策の検討が必要又は望ましいと判断された項目。